

開議 午前10時00分

---

○菅原委員長 それでは、開会いたします。

本日の出席者は全員であります。

ここで、この後の協議のため、無所属議員を委員外議員として出席を求める事でよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○菅原委員長 暫時休憩いたします。

休憩 午前10時01分

---

再開 午前10時02分

○菅原委員長 それでは、再開いたします。

1、令和7年第3回定例会の運営について、昨日に引き続き、議会人事についてということであります。

このことについて、昨日の議会運営委員会で、副議長の辞職について本会議で扱う日程を御相談したところですが、様々な御意見があつたことから、正副委員長としては継続して協議をしていくこととしたいと思いますが、そのような扱いでまずはよろしいでしょうか。

○まじま委員（共産） 継続協議にしたいという、今、発言いただきましたけど、昨日、副議長自身が辞任についての思いを表明されたということで、継続ではなく、私たち会派としては、明日報告ということが示されていたと思いますけども、その方向で進むべきだというふうに考えます。

○菅原委員長 ただいま、まじま委員のほうから、副議長の思いもあり、明日の本会議で報告をするということではないかというような質問をいただきました。

そうですね、この際、各会派に聞いてまいりたいと思いますが、よろしいでしょうか。要するに、明日の本会議で報告する、あるいは、もう少し時間をかけて継続協議していくことでありますけど、皆さんに聞いてまいります。

○えびな委員（自民会議） 昨日の議会運営委員会で、一考する余地があるということで休憩していました、その後のことについて、まだ何も話をされていないので、このまま認めると、ただ議会の混乱を示すだけになるかなというふうに思いますので、やはりちょっと、しっかり話し合うことができればいいのかなというふうに思います。

○金谷委員（民主連合） 問われましたので、会派としての考え方をお答えいたしますが、本人、副議長の意向を尊重すべき、していただきたいという考え方から、できましたら、明日3日、報告をしていただきたいと思います。

○中野委員（公明党） 自民会議さんからも先ほどありました。昨日の質疑の流れもありましたので、先ほどの委員長提案のとおり、継続協議の扱いでよろしいと思います。

○塩尻委員（市民連合） 私たちの会派としては、辞職願ということで、様々な議論はされておりましたけども、副議長、当然、正副議長という役職は、旭川市議会にとって大変重要なことでありますし、その進退については、とても簡単なものではないというふうには思っております。ただ、本人、願出を出した副議長自身の思い、様々な考えがあって、最終的にたどり着いた結論が辞職と

いう決断だったというふうに思っておりますので、尊重はしていきたいなというふうに思っております。

また、昨日の議会運営委員会での高見副議長の発言においては、総意があれば、ということでありました。現状、総意が得られる状況が見込めるかどうかというふうに考えると、総意が得られるのは難しいのかなという点と、あと、昨日、私が本当は委員長か副議長に直接問う形で発言すればよかったですけども、辞職を再考する、その目的が最終的に求められていることが今定例会中であるのか、あるいは、残りの期間全うするまでの間なのか、その点が明確ではありませんでしたので、そのあたりも含めて、一致するのは難しいのではないかという思いもございますので、最終的な私たちの結論としては、本人の意向に沿う形を取るべきではないかなというふうに思っておりますので、明日、扱っていただきたいと思っております。

○横山委員外議員（無所属） 本来としては、副議長の辞職の意向を受けて、それを直ちに、本来であれば取り扱うべきことなんではないかなとは思います。正副委員長から継続協議をということなんですけども、何が課題になって隘路になっているのかが不明な中で、何を協議しようとしているのか、私はちょっと不明なんではないかなというふうに思うんですよね。議会開会中なので、なるべく空席を生まないために、その後任人事が課題なんだということがはっきりされているのであれば継続協議にも理解を示したいなと思いますけども、現状そこが明確でないんであれば、まずは辞職を受け入れて認める、本会議で扱うということを優先すべきではないかなというふうに思います。

○菅原委員長 ただいま、各会派の皆様から様々御意見を頂戴したところでございますが、意見の一致が見られないということあります。

個人個人、皆さん思いがあるとは思いますが、皆さんの御意見を尊重していきたいと思っております。この件に関しては、やはり、少し時間をかけて協議してまいりたいと、そんなふうに考えます。私の考えでありますが、この件に関してはもう少し時間をかけて協議をしていくということで、皆さんいかがでしょうか。

○まじま委員（共産） 継続ではないということで、話をさせていただいたと思うんですけども。

○菅原委員長 ちょっと微妙なところなんですね。継続協議ということにはなるんでしょうが、もう少し時間をかけて、熟した形の中で、また結論を出していきたいと、そんなふうに思っている次第でございます。

○まじま委員（共産） 委員長の権限として言われているんですか。

○菅原委員長 今は私の権限として申し上げました。（発言する者あり）どうでしょう、一度、皆さんに起立を求めてもらろしいですか。（発言する者あり）今、起立採決ということでどうかというような話をさせていただいたところありますが、そのような形でよろしいですか。

○まじま委員（共産） 私はそれで構わないと思うんですけど、各会派の皆さんに御意見を伺う必要があるかと思います。

○菅原委員長 今、まじま委員からそのような御意見が出されましたら、皆さんに意思の確認をしていきたいという意味で、起立て確認をしていきたいと思います。

それでは、起立採決でよいかどうか、各会派のほうに聞いてまいります。

○えびな委員（自民会議） 起立採決で諮るのは、あしたの本会議で辞職を認めるか、継続して話をしていくかということを、起立て決めるということでしょうか。

○菅原委員長 そのとおりでございます。そういうことを、もちろん議題にするかどうかということも含めて、よろしいですか。

○えびな委員（自民会議） 繼続協議をするかどうかということであれば判断できます。

○金谷委員（民主連合） 採決すべきことかどうかっていうのは疑問があります。

それで今、正副委員長案ということで、確認ですが、継続協議について、賛成であれば立つ、反対であれば座っているということを求められたのでしょうか。

○菅原委員長 そのとおりでございます。

○金谷委員（民主連合） あまりこういったことは、議運の採決の内容としてよいかどうかは、難しいとは思いますけれども、委員長から問われればそのようにいたします。

○中野委員（公明党） 判断できます。

○塩尻委員（市民連合） 議運のこの場で、まだ協議がされ始めたばかりのこの段階で、即座に起立採決というのは早いのかなというふうに思います。ただ、委員長がそのように行うということであれば、私たちはそれに従いたいと思います。

○菅原委員長 ただいま、各会派の皆さんから御意見をいただいたところであります。共産のまじま委員からの提案もあったことから、起立採決をもって、一度判断基準にしていきたいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。

要するに、明日3日の本会議で報告する、あるいは、もう少し時間をかけて継続協議としていくという、2つの選択だと思いますが、よろしくお願ひいたします。

○中野委員（公明党） すみません、ちょっと確認です。

今、委員長のほうの発言としては、本会議で副議長の辞職について報告をするかどうかというような発言だったと思いますが、今、委員長の起立採決の提案は継続協議をするかどうか、ここを諮ることだと理解しておりますので、継続協議を諮るための起立採決であるかどうか、ここを確認させてください。

○菅原委員長 言葉足らずで申し訳ありません。ただいま、中野委員の言われたとおりでございます。継続協議とさせていただくか否かのことだと思いますので、よろしくお願ひいたします。

よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○菅原委員長 それでは確認をしてまいります。

それでは、起立採決をもって確認してまいります。

この副議長の辞職願につきまして、継続協議とすることに賛成の方は御起立願います。

（起立する者あり）

○菅原委員長 起立多数となりましたので、このことについては、継続協議とさせていただくこといたします。

そのような扱いでよろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○菅原委員長 それでは、そのように扱うことといたします。

次回の議会運営委員会の招集については、追って御連絡をいたしますので、よろしくお願ひいたします。

以上、散会いたします。

---

散会 午前10時18分